

レーヴェンスウッドを大成させたジョエル・ピーターソン(ジンファンデルの父と呼ばれる)の新プロジェクト

Once(かつて)、レイヴェンスウッドを大成させ、ジンファンデルのゴッドファーザーと呼ばれ、百万ケースのワインを全世界に広めたジョエル・ピーターソン。Future(これから)は、昔ながらの方法で少量生産・希少な古樹畑の個性を生かすジョエル初期のワイン造りの良さに戻る。1976年レイヴェンスウッドを創業、僅か300ケース程のジンファンデル造りからスタートし、2001年にコンステレーションが買収した時には年産44万ケース。その後ワインメーカーとして残り、生産量は百万ケースを超え、ジョエルは象徴として世界を駆け巡る。しかしレイヴェンスウッド初期に行っていた信念・オーガニックの古樹の畑、天然酵母、手作業で行える範囲の生産量という思いは消えることは無く、コンステレーションで15年働いた後退職。満を持して自分のブランド「ワンス&フューチャー」を2016年からリリース(2014VTG470ケース)。もう一度昔ながらの方法でのワイン造りを始めた。この決断には息子のモーガン・トゥワイン・ピーターソンが造る「ベトロック・ワイン」の影響や応援も大きい。多くても年産6,000ケース程に抑え、ヨーロッパの伝統国が造る落ち着いたワインに新世界のツイストを加えたワイン造りを目指す。

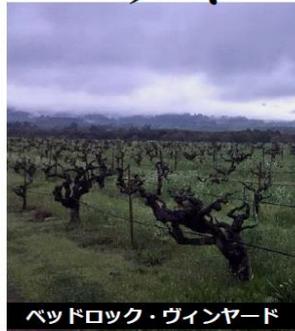
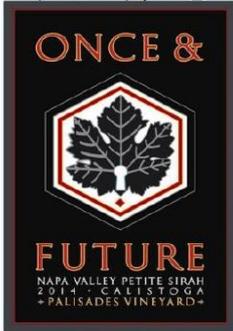


限定品

商品写真	商品名	AVA	タイプ	年	容量(ml)	希望小売価格	摘要
	Zinfandel Oakley Road Vineyard Contra Costa ジンファンデル オークレイ・ロード・ヴィンヤード コントラ・コスタ Contra Costa		赤	2018	750	¥8,500	限定数入荷 vinous92+P
	Zinfandel 90%、Carignan+Mataro10% 樹齢120年にもなるとうする1900年頃に植樹された自根のジンファンデル。サンパブロ湾の東に隣接するコントラ・コスタ郡にあり、湾からの冷たい風が吹き込み暑さは緩和される。地表から12mもある深い砂地の為、フィロキセラは生存出来ず、台木を使わず自根で育つ。房が地面近くに生い茂る為、砂地の保温効果により柔らかい独特の柔らかい味わいとなる。鮮やかで、完全熟した果実の味わい、スパイスたっぷり、秀逸な酸が共存し、しなやかに柔らかいタンニンが特徴。生産量 226ケース/年						
	Zinfandel Bedrock Vineyard Sonoma Valley ジンファンデル ベッドロック・ヴィンヤード ソノマ・ヴァレー Sonoma Valley		赤	2019 2020	750	¥8,500 ¥9,500	19)vinous94P 僅少
	Zinfandel約85%、その他15%はベッドロックの畑に混植される25品種のいくつかブレンド(混醸)ソノマ・ヴァレーの中心にあるレイヴェンスウッドの主要畑として知られピーターソン家が2005年に取得したソノマの中でも150年以上も葡萄栽培が続けられている歴史的な畑。醱酵は1980年代に使われていたレッドウッドの開放大樽、天然酵母、仏産樽熟成(新樽30%) 味わいは薫り高くレースのように繊細で幾重にも重なるような奥深さがある。良質なタンニンが、凝縮しながらもエレガントな口当たりと余韻の長さを醸し出す。長い熟成も可能。生産量約 150ケース/年						
	Zinfandel Frank's Block Teldeschi Vineyard Dry Creek Valley ジンファンデル フランク・ブロック テルデスキ・ヴィンヤード ドライ・クリーク・ヴァレー Dry Creek Valley		赤	2018	750	¥8,500	限定数入荷 vinous96P
	Zinfandel 80%、Carignan 10%、Alicante Bouche 5%、その他5%(混醸) ドライ・クリーク・ヴァレーの東側ベンチランドにある1890年代に植樹された畑をイタリア系移民のテルデスキ・ファミリーが現在まで古樹を大切に、4世代に渡って引き継がれている歴史的な畑。フランク・ブロックは3世代目の故フランクのお気に入りの区画で、小石とタスカン・レッド・ヒル土壌と呼ばれる赤土交じりの火山性堆積土壌、適度な保水性があり収量は非常に少ない(1.5ton/acre) 長年の友であったフランクにオマージュを捧げてこのワインをリリース。醱酵レッドウッドの開放大樽、仏産樽熟成(新樽35%) ジンファンデル主体ながら、複雑でラズベリーの様な綺麗な酸が有す。生産量約 155ケース/年						
	Zinfandel Old Hill Ranch ジンファンデル オールド・ヒル・ランチ Sonoma Valley		赤	2018 2020	750	¥8,900 ¥10,000	限定数入荷 18)在庫僅少 20)vinous93P
	樹齢134年のZinfandel 主体 ソノマ・ヴァレーにある赤味がかった火山性の礫、砂、粘土を含む火山性堆積土壌。1850年代から葡萄が栽培されている伝説の畑。1980年代のレイヴェンスウッド最高級ワインの畑として有名。ジョエルの息子モーガンと共にこの2018VTGからワンス&フューチャーとベッドロック別々のブランドで父息子が造るという奇跡的な話。赤黒系ベリー、杉、ミント、アニス、黒胡椒、チョコレートの香りが特徴的でソノマ・ヴァレーの個性を物語っている。明るさ、深み、驚くほどの余韻の長さが感動的。 醱酵：レッドウッドの開放大樽、仏産樽熟成(新樽30%)						
	Mataro Oakley Road Vineyard Contra Costa マタロ オークレイ・ロード・ヴィンヤード コントラ・コスタ Contra Costa		赤	2017 2018	750	¥7,500	限定数入荷 17)Parker Point 91P 18)vinous 93P
	Mataro (ムールヴェードル) マタロはカリフォルニアと一部のオーストラリアでの呼び名でムールヴェードルと同じ。サンパブロ湾の東に隣接するコントラ・コスタ郡にあり、暑い地区と思われがちだが、サンパブロ湾からの冷たい風がディアブロ山の影響を受け、吹き込み暑さは緩和される。地表から12mもある深い砂地の為、フィロキセラは生存出来ず、台木を使わず自根で育つ。昼の暖かさを砂地の畑がキープするので、熟すのが遅い品種だがこの畑では早く熟し、夜の涼しさが酸をキープする。多くの生産者がこの品種を大柄で凝縮感強く濃く造るが、このワインは優しく、おだやかに飲みやすく、複雑味があり、上品。生産量約 115ケース/年 新樽25%						
	Petite Sirah Palisades Vineyard Calistoga Napa Valley プティ・シラー パリセーズ・ヴィンヤード カリストガ Calistoga, Napa Valley		赤	2019	750	¥10,000	限定数入荷 vinous 93P
	Petite Sirah100% カリストガAVAの中央東側ハウエル・マウンテンの麓に1878年に開墾、現在の樹は1968年にセント・ジョージの台木にプティ・シラーを接ぎ木した為、第2次フィロキセラも免れ、現在のオーナーもお金儲けに走らず(カベルネ・ソーヴィニオンに植え替えず)、貴重な畑を残すことができている。土壌は石ころがごろごろした昔の小川の堆積土壌で、カリストガの暑い日中と朝は西のソノマ側から入る冷たい風の影響を受ける。醱酵はレッドウッドの開放大樽、仏産樽熟成(新樽30%)。プティ・シラーの適所で栽培されると、ジンファンデルよりも色濃く、よりスパイスのニュアンスが強くなる。味わいはまるでやがてジュース。生産量約 190ケース/年						
	Merlot Sangiacomo Vineyard Carneros Sonoma メルロ サンジャコモ・ヴィンヤード カーネロス ソノマ Carneros, Sonoma		赤	2020	750	¥12,000	限定数入荷 在庫僅少
	Merlot 100% サンジャコモ・ヴィンヤード カイザー・ランチ この区画への植樹は1987年+1991年。カーネロスの冷たい風の影響を受け、メルロは受粉を完全に行えず常に「シャッター(結実不良)」を起こすが、故に凝縮感のあるメルロになる。葡萄の美の付く枝を多めに残し、樹勢高く、房を多くし生物的にバランスの取れた状態にすることにより、ジュースで、凝縮した旨味がある他のカリフォルニアにはないメルロとなる。2020年はややアルコールが低めの為、まろやかな仕上がり。薫り高くフレッシュ・プラムやグリーン・オリーブ、ヴァニラのニュアンス、鮮やかな果実がたっぷり。生産量 227ケース/年						

★ ワンス&フューチャーのワインには、初めからキャップシールがついておりません。

ジョエル・ピーターソンが造る ワンス&フューチャー



ワンス レイヴェンスウッドを大成させ、ジンファンデル **フューチャー** 大手を引退。昔ながらの方法で少量生産・希少な古樹畑の個性を生かす (かつて) ワインを全世界に広めたジョエル・ピーターソン (これから) ジョエル初期のワイン造りの良さに戻る



74歳ジョエル・ピーターソン、レッドウッドの
大樽から醗酵を終えた葡萄を手作業で掻き出す。



2021年ハーベストTシャツを着て、
収穫に赴く



ジョエル(父) & モーガン(息子)

息子のモーガンとオールド・ヒルの畑にて。

ジョエル・ピーターソン(1947年生)が1976年レイヴェンスウッドを創業、僅か300ケース程のジンファンデル造りからスタートし、2001年にコンステレーションが買収した時には年産44万ケース。その後ワインメーカーとして残り、生産量は百万ケースを超え、ジョエルは象徴として世界を駆け巡る。オバマ大統領がキューバを訪問した時にはアメリカの象徴・カリフォルニア・ワインの代表として同行した程の重鎮となった。しかしレイヴェンスウッド初期に行っていた信念・オーガニックの古樹の畑、天然酵母、手作業で行える範囲の生産量という思いは消えることは無く、コンステレーションで15年働いた後退職。満を持して自分のブランド「ワンス&フューチャー」を2016年からリリース(2014VTG470ケース)。もう一度昔ながらの方法でのワイン造りを始めた。この決断には息子のモーガン・トゥワイン・ピーターソンが造る「ベッドロック・ワイン」の影響や応援も大きい。多くても年産6,000ケース程に抑え、ヨーロッパの伝統国が造る落ち着いたワインに新世界のツイストを加えたワイン造りを目指す。

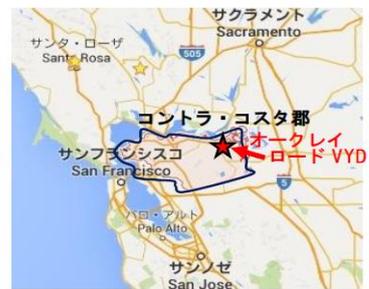


ジンファンデル オークレイ・ロード・ヴィンヤード コントラ・コスタ カウンティ 希望小売価格(税別)
2018 Zinfandel Oakley Road Vineyard Contra Costa County 8,500円

AVA: コントラ・コスタ・カウンティ 品種: ジンファンデル90%、カリニャン+マトロ10%
畑: オークレイ・ロード・ヴィンヤード - サンパブロ湾の東に隣接するコントラ・コスタ郡にあり、サクラメント-サン・ホアキン・リヴァー・デルタの南、マウント・ディアプロの東に位置する。暑い地区と思われがちだが、サンパブロ湾からの冷たい風がディアプロ山の影響を受け、吹き込み暑さは緩和される。地表から12mもある深い砂地の為、フィロキセラは生存出来ず、台木を使わず自根で育つ。現在はサンフランシスコへの近郊居住都市であり、大きな電力施設やサンフランシスコ・ベイエリア高速鉄道(BART)が伸びようとして土地の買い占めが進んでいる。つまり葡萄畑は減少しつつあり、ましてやシャルドネ、カベルネでないマイナー品種の古樹の畑は非常に少なく・希少となっている。
醸造: 1980年代に使われていたレッドウッドの開放大樽にて醗酵(ソフトな仕上り)、天然酵母、全て手作業、仏産樽熟成(新樽25%)

ジョエル・ピーターソンから畑とワインに関するコメント
樹齢120年にもなろうとする1900年頃に植樹された自根のジンファンデル。この深い砂地では枝を幾つも伸ばし、まるでギリシャ神話に出てくる「ヒドラ(九つの頭を持った海蛇)」の様。まさにブッシュ・ヴァイン(茫々と茂るやぶの灌木)。他のカリフォルニアのジンファンデルと違い、房が地面近くに生い茂る為、ディアプロ山から吹く強い風が防御され、日中の強い日差しも葉が影となって避けられる。また夜には砂地が保温した柔らかい暖かさが葡萄の成熟を穏やかに助け、砂地独特の柔らかい味わいとなる。ワインは鮮やかで、完熟した果実の味わい、スパイスたっぷり、秀逸な酸が共存し、しなやかで柔らかいタンニンが特徴。2018年はコクがあり、まろやかでリッチな赤や黒の果実味がたっぷり感じられる。非常にバランスが取れており、滑らかで繊細なタンニンがあり、エレガンスと力強さが共存している。vinous 92+P Jan.2020 by Antonio Galloni

輸入・販売 株式会社 中川ワイン TEL:03-3631-7979 FAX:03-3631-7980



★ワンス&フューチャーのワインには、初めからキャップシールがついておりません。



★ワンス&フューチャーのワインには、初めからキャップシールがついておりません。

ジンファンデル ベッドロック・ヴィンヤード ソノマ・ヴァレー 希望小売価格(税別)
2019 Zinfandel Bedrock Vineyard Sonoma Valley 8,500 円

AVA: ソノマ・ヴァレー

品種: ジンファンデル約 85%、その他 15%はベッドロックの 25 品種のいくつかブレンド (混栽・混醸)

畑: ベッドロック・ヴィンヤード - 62ha のソノマ・ヴァレーの中心にあるレイヴェンスウッドのホーム・ヴィンヤードとして知られるピーターソン家が 2005 年に取得したソノマの中でも 150 年以上も葡萄栽培が続けられている歴史的な畑。畑の歴史・詳細は息子のモーガン・ピーターソンのベッドロック/ザ・ベッドロック ヘリテージ・レッド・ワイン(弊社輸入取扱い)の畑解説を参照してほしい →「これはカンニングって言わないだろ!」とジョークを飛ばす。

醸造: 1980 年代に使われていたレッドウッドの開放大樽にて醗酵(ソフトな仕上がり)、天然酵母、全て手作業、仏産樽熟成(新樽 30%)
 ジョエルは「手が紫に染まり、老人には重労働だから朝起きたら、イブプロフェン(鎮痛剤)が必要。でもワインは最高!」と冗談。
 ジョエル・ピーターソンからワインに関するコメント

ワンス&フューチャーのジンファンデルは樹齢 132 歳にもなる 1888 年にジョージ・ハースト議員が植樹した貴重な古樹を使っている。味わいは薫り高くレースのように繊細で幾重にも重なるような奥深さがある。素晴らしいタンニンの質の良さが、凝縮しながらもエレガントな口当たりと余韻の長さを醸し出し、このエレガントな状態のままで長い熟成も可能である。2019 年はジュースに対する皮の割合が例年より多い為、力強く凝縮感があり、リッチでスパイシー、複雑さも加わる。この畑とテロワールを良く表し、フルボディで生き生きとした躍動感がある。
 vinous 94P Jan.2021 by Antonio Galloni パワフル、濃厚、ずっしりとした上に複雑な要素が楽しめる大物ワインとコメント



ジンファンデル ベッドロック・ヴィンヤード ソノマ・ヴァレー 希望小売価格(税別)

2020 Zinfandel Bedrock Vineyard Sonoma Valley 9,500 円

AVA: ソノマ・ヴァレー

品種: ジンファンデル約 85%、その他 15%はベッドロックの 25 品種のいくつかブレンド (混栽・混醸)

畑: ベッドロック・ヴィンヤード - 62ha のソノマ・ヴァレーの中心にあるレイヴェンスウッドのホーム・ヴィンヤードとして知られるピーターソン家が 2005 年に取得したソノマの中でも 150 年以上も葡萄栽培が続けられている歴史的な畑。畑の歴史・詳細は息子のモーガン・ピーターソンのベッドロック/ザ・ベッドロック ヘリテージ・レッド・ワイン(弊社輸入取扱い)の畑解説を参照してほしい →「これはカンニングって言わないだろ!」とジョークを飛ばす。

醸造: 1980 年代に使われていたレッドウッドの開放大樽にて醗酵(ソフトな仕上がり)、天然酵母、全て手作業、仏産樽熟成(新樽 30%)
 ジョエルは「手が紫に染まり、老人には重労働だから朝起きたら、イブプロフェン(鎮痛剤)が必要。でもワインは最高!」と冗談。
 ジョエル・ピーターソンからワインに関するコメント

ワンス&フューチャーのジンファンデルは樹齢 132 歳にもなる 1888 年にジョージ・ハースト議員が植樹した貴重な古樹を使っている。味わいは薫り高くレースのように繊細で幾重にも重なるような奥深さがある。素晴らしいタンニンの質の良さが、凝縮しながらもエレガントな口当たりと余韻の長さを醸し出し、このエレガントな状態のままで長い熟成も可能である。2019 年はジュースに対する皮の割合が例年より多い為、力強く凝縮感があり、リッチでスパイシー、複雑さも加わる。この畑とテロワールを良く表し、フルボディで生き生きとした躍動感がある。
 爽やかにフレッシュな風味が非常に心地よく、余韻が長く、繊細な骨格を持つ。バランスの取れた力強さと洗練された果実味が特徴。



★ワンス&フューチャーのワインには、初めからキャップシールがついておりません。

ジンファンデル フランク・ブロック テルデスキ・ヴィンヤード ドライ・クリーク・ヴァレー
2018 Zinfandel Franks Block Teldeschi Vineyard Dry Creek Valley 8,500 円

AVA: ドライ・クリーク・ヴァレー

品種: ジンファンデル 80%、カリニャン 10%、アリカンテ・ブーシェ 5%、その他 5% (混植)

畑: ジンファンデルの聖地と言われるドライ・クリーク・ヴァレーの東側ベンチランドにある 1890 年代に植樹された畑をイタリア系移民のテルデスキ・ファミリーが現在まで古樹を大切に、4 世代に渡って引き継がれている歴史的な畑。レイヴェンスウッドにて 36 年以上の長い付き合いの中で最良のシングル・ヴィンヤードのワイン造ってきた。ワンス&フューチャーを立ち上げる時、ベッドロックの畑と共に必ずシングル・ヴィンヤードで造ろうと思った畑。

フランク・ブロックは 3 世代目の故フランクのお気に入りの区画で、小石とタスカン・レッド・ヒル土壌と呼ばれる赤土交じりの火山性堆積土壌、適度な保水性がありドライ・ファーミングのジンファンデルにとって最適な畑。収量は非常に少なく(1.5 ton/acre)現オーナーはフランクの妻カテリーナ(80 歳越えても畑に出ている)と息子のジョン。長年の友であるジョンの父フランクにオマージュを捧げてこのワインをリリースした。息子モーガン・ピーターソンがベッドロック・ラベルで造る「ロレンゾ」は同じ畑から造られている(品種構成が違うが)。

醸造: 1980 年代に使われていたレッドウッドの開放大樽にて醗酵(ソフトな仕上がり)、

天然酵母、全て手作業、仏産樽熟成。(新樽 35%) 生産量 252 ケース/年

ジョエル・ピーターソンからワインに関するコメント

2018 年は濃厚でアロマティック。鮮やかなチェリー、ブラックベリー、生き生きとした果実味がジュワーシーで、奥行きがあり複雑な要素満載。口当りは滑らかで心地よい後味へ導く。
 vinous 96P Jan.2020 by Antonio Galloni ガローニは 2018VTG ワンス&フューチャーの最高点を付け、輝くようなアロマがグラスから飛び出し、教えきれない味わいの要素が溢れると感動的なワインとコメント。

希望小売価格(税別) 8,500 円

カテリーナ&ジョン・テルデスキ親子



★ワンス&フューチャーのワインには、初めからキャップシールがついておりません。

輸入・販売 株式会社 中川ワイン TEL:03-3631-7979 FAX:03-3631-7980

新商品
初 VTG



★ワンス&フューチャーのワインには、初めからキャップシールがついておりません。

ジンファンデル オールド・ヒル・ランチ ソノマ・ヴァレー 希望小売価格(税別)

2018 Zinfandel Old Hill Ranch Sonoma Valley 8,900 円

AVA: ソノマ・ヴァレー 品種: 樹齢 134 年のジンファンデル主体 樹間と畝間 2.4mx2.4m 株仕立て。

畑: **オールド・ヒル・ランチ** ソノマ・ヴァレーにあり、自社畑ベッドロックから北に約 1.4km。古代にマヤカマス山から西に流れた川が作った堆積土壌で、赤味がかった火山性の礫、砂、粘土を含む火山性堆積土壌。サン・パブロ湾からの霧が夕方から朝にかけて流れ込み、日中は十分な太陽を享受する。灌漑をしないドライ・ファームリング。

歴史: 1848 年フィラデルフィア出身のウィリアム・マックファーソン・ヒルがゴールド・ラッシュ時にソノマに移住・金採掘と共に、1851 年ソノマのこの土地を入手し、果樹園と葡萄農園を始める。その当時葡萄栽培はミッション以外確立されておらず、試験的に様々な品種を植え、1873 年のレポートによるとヒルの畑には 53 種類も栽培されていたという。その中で「ブラック・セント・ピーター」と呼ばれた凝縮感、酸、濃厚な色を表現する葡萄がジンファンデルであると判明。1880 年代にフィロキセラの為に植替えを余儀なくされたが、耐性のあるセント・ジョージの台木にジンファンデルや他の品種を接ぎ木した為、今でもその当時の品種が少なくとも 16 品種以上残されており DNA 検査の結果、解明した品種も、わからない品種もある。1975 年、私/ジョエルがオールド・ヒル・ランチを師であるジョゼフ・スワンと共に訪れた時は、荒れ放題だったが、1981 年に近隣のオーク・ヒル・ランチを所有・有機栽培を行っていたオットー&アン・テラー夫妻が買収。その後丁寧に栽培管理され、レイヴェンスウッドの最高級ワインの畑となった。現在はアンの息子ウィル・バックリンが伝説の畑を守り続けている。

醸造: 収穫 2018 年 9 月 20 日、天然酵母のみ、レッドウッド樽で醗酵・仏産樽熟成(新樽 30%)

味わい: 赤黒系ベリー、杉、ミント、アニス、黒胡椒、チョコレートの香りと風味がこのワインの特徴づけており、ソノマ・ヴァレーの赤土堆積土壌の個性を物語っている。明るさ、深み、驚くほどの余韻の長さが感動的。
Vinous 95P dated Jan.2020 by Antonio Galloni 輸入・販売 株式会社 中川ワイン TEL:03-3631-7979 FAX:03-3631-7980



ジンファンデル オールド・ヒル・ランチ ソノマ・ヴァレー 希望小売価格(税別)

2020 Zinfandel Old Hill Ranch Sonoma Valley 10,000 円

AVA: ソノマ・ヴァレー 品種: 樹齢 134 年のジンファンデル主体 樹間と畝間 2.4mx2.4m 株仕立て。

畑: **オールド・ヒル・ランチ** ソノマ・ヴァレーにあり、自社畑ベッドロックから北に約 1.4km。古代にマヤカマス山から西に流れた川が作った堆積土壌で、赤味がかった火山性の礫、砂、粘土を含む火山性堆積土壌。サン・パブロ湾からの霧が夕方から朝にかけて流れ込み、日中は十分な太陽を享受する。灌漑をしないドライ・ファームリング。

歴史: 1848 年フィラデルフィア出身のウィリアム・マックファーソン・ヒルがゴールド・ラッシュ時にソノマに移住・金採掘と共に、1851 年ソノマのこの土地を入手し、果樹園と葡萄農園を始める。その当時葡萄栽培はミッション以外確立されておらず、試験的に様々な品種を植え、1873 年のレポートによるとヒルの畑には 53 種類も栽培されていたという。その中で「ブラック・セント・ピーター」と呼ばれた凝縮感、酸、濃厚な色を表現する葡萄がジンファンデルであると判明。1880 年代にフィロキセラの為に植替えを余儀なくされたが、耐性のあるセント・ジョージの台木にジンファンデルや他の品種を接ぎ木した為、今でもその当時の品種が少なくとも 16 品種以上残されており DNA 検査の結果、解明した品種も、わからない品種もある。1975 年、私/ジョエルがオールド・ヒル・ランチを師であるジョゼフ・スワンと共に訪れた時は、荒れ放題だったが、1981 年に近隣のオーク・ヒル・ランチを所有・有機栽培を行っていたオットー&アン・テラー夫妻が買収。その後丁寧に栽培管理され、レイヴェンスウッドの最高級ワインの畑となった。現在はアンの息子ウィル・バックリンが伝説の畑を守り続けている。

醸造: 収穫 2020 年 9 月 9 日、天然酵母のみ、レッドウッド樽で醗酵・仏産樽熟成(新樽 30%)

味わい: 赤黒系ベリー、杉、ミント、アニス、黒胡椒、チョコレートの香りと風味がこのワインの特徴で、ソノマ・ヴァレーの赤土堆積土壌の個性を物語り、赤系果実、リッチで深遠、ブラッドオレンジの余韻が心地良い。
Vinous 93P dated Jan.2022 by Antonio Galloni 輸入・販売 株式会社 中川ワイン TEL:03-5829-8161



★ワンス&フューチャーのワインには、初めからキャップシールがついておりません。

マタロ オークレイ・ロード・ヴィンヤード コントラ・コスタ カウンティ 希望小売価格(税別)

2018 Mataro Oakley Road Vineyard Contra Costa County 7,500 円

AVA: コントラ・コスタ・カウンティ 品種: マタロ (ムールヴェードル)

マタロはカリフォルニアと一部のオーストラリアでの呼び名で(南仏やスペインが主生産地のムールヴェードルと同じ品種)、1870 年代ブレンド品種の一つとして多く栽培されていたが現在は多くがムールヴェードルとして少量栽培されている。果皮が厚い為、渋みが強く凝縮感のあるワインを生むが熟すのに非常に時間がかかる。単独品種のワインを作る生産者は少なくリッジが幾つかの畑から造り、MATARO としてリリースしている。

畑: **オークレイ・ロード・ヴィンヤード** - サンパブロ湾の東に隣接するコントラ・コスタ郡にあり、サクラメント-サン・ホアキン・リヴァー・デルタの南、マウント・ディアブロの東に位置する。暑い地区と思われがちだが、サンパブロ湾からの冷たい風がディアブロ山の影響を受け、吹き込み暑さは緩和される。地表から 12m もある深い砂地の為、フィロキセラは生存出来ず、台木を使わず自根で育つ。現在はサンフランシスコへの近郊居住都市であり、大きな電力施設やサンフランシスコ・ベイエリア高速鉄道(BART)が伸びようとして土地の買い占めが進んでいる。つまり葡萄畑は減少しつつあり、ましてヤシキルネ、カベルネでないマイナー品種の古樹の畑は非常に少なく・希少となっている。

醸造: 1980 年代に使われていたレッドウッドの開放大樽にて醗酵(ソフトな仕上り)、天然酵母、全て手作業、仏産樽熟成(新樽 25%)

ジョエル・ピーターソンからワインに関するコメント

この畑は生育期の平均気温は 24℃だが、夜は 15℃まで下がり、昼は 32℃まで上がる、昼の暖かさを砂地の畑がキープするので、熟すのが遅い品種だがこの畑では早く熟し、夜の涼しさが酸をキープする。多くの生産者がこの品種を大柄で凝縮感強く濃く造るが、私はこの畑の特徴である自根、100 年以上の古樹、深い砂土壌、午後には吹く冷たい風の影響を十分に生かし、優しく、おだやかで飲みやす、複雑味があり、上品なワインに仕上げている。2018 年は熟したラズベリーやプラムに、スモーク、土、スパイスのニュアンスが重なり、ソフトなタンニン、旨味が凝縮したマタロの良さが溢れ出る。vinous 93P Jan.2020 by Antonio Galloni

輸入・販売 株式会社 中川ワイン TEL:03-3631-7979 FAX:03-3631-7980



★ワンス&フューチャーのワインには、初めからキャップシールがついておりません。



★ワンス&フューチャーのワインには、初めからキャップシールがついておりません。

プティ・シラー パリセーズ・ヴィンヤード カリストガ ナパ・ヴァレー 希望小売価格(税別)
 2019 Petite Sirah Palisades Vineyard Calistoga Napa Valley 10,000 円

AVA: カリストガ、ナパ・ヴァレー 品種: プティ・シラー

畑: パリセーズ・ヴィンヤード - 約0.4haの小さな畑はカベルネ・ソーヴィニオン全盛のナパ・ヴァレーの中で、プティ・シラーの古樹を大切に育てる数少ない畑のひとつ。1878年に植樹され1908年にイタリア移民のバリリス・ファミリーに引き継がれ、彼らが「ボンデッド・ワイナリー No.118」を起こした場所。ワイナリーは禁酒法時代を生き延びることはできなかったが葡萄栽培は現在まで引き継がれ、彼らの息子のフランクが1968年にセント・ジョージの台木にプティ・シラーを接ぎ木した為、第2次フィロキセラも免れ、現在のオーナーもお金儲けに走らず(カベルネ・ソーヴィニオンに植え替えず)、貴重な畑を残すことができている。土壌は石ころごころごころした昔の小川の堆積土壌で、カリストガの暑い日中と朝は西のソノマ側から入る冷たい風の影響を受けるプティ・シラー天国。
 醸造: 1980年代に使われていたレッドウッドの開放大樽にて醗酵(ソフトな仕上り)、天然酵母、全て手作業、仏産樽熟成(新樽30%)。

ジョエル・ピーターソンからワインに関するコメント

プティ・シラーの適所で栽培されたものは、ジンファンデルよりも黒色濃く、よりスパイスのニュアンスが強くなる。深い色合い、壮大な仕上りだが、決して重々しくならない。2019年は多種のフルーツ黒すぐり、ブラック・ベリー、黒胡椒のニュアンスが満載で、得てして渋くなりすぎるタンニンに適所、適時の収穫、的確な醸造で素晴らしいバランスのプティ・シラーにまとまっている。

vinous 93P Jan.2021 by Antonio Galloni

輸入・販売 株式会社 中川ワイン TEL:03-3631-7979 FAX:03-3631-7980



メルロ サンジャコモ・ヴィンヤード カーネロス ソノマ 希望小売価格(税別)
 2020 Merlot Sangiacomo Vineyard Carneros Sonoma 12,000 円



★ワンス&フューチャーのワインには、初めからキャップシールがついておりません。

AVA: カーネロス、ソノマ 品種: メルロ 100%

畑: サンジャコモ・ヴィンヤード カイザー・ランチ

1989年を初ヴィンテージとしてレイヴェンスウッドではメルロ・サンジャコモ・ヴィンヤードを造っていた。この区画はデヴィッド・レイミーがマタンガス・クリークのワインとして使う為にサンジャコモ・ファミリーに栽培させていたと聞いていた。2000年初頭まで造ったがコンステレーションのポリシーとしてジンファンデルに注力する為生産を中止した。同時期にマタンガス・クリークも生産を中止したと聞いており、サンジャコモ・ファミリーはピノ・ノワールかシャルドネに改植してしまったと思っていた。ところが息子のモーガンからまだメルロが植わっていると聞き、是非もう一度造りたいとサンジャコモ・ファミリーに懇願し、葡萄を得ることができた。

この区画は1987年にリースリングの樹にメルロを接ぎ木し、更に1991年に樹間を狭くするために増植した区画。カーネロスの冷たい風の影響を受け、メルロは受粉を完全に行えず常に「シャッター(結実不良)」を起こすが、故に凝縮感のあるメルロになっていた。しかしややもすると強烈なハラペーニョのニュアンスが度々出てしまうのが難点だった。サンジャコモ・ファミリーに掛け合い、葡萄の実の付く枝を多めに残してもらい、樹勢高く、房を多くし生物的にバランスの取れた状態に改善出来たことにより、ジュシーで、凝縮した旨味がある他のカリフォルニアにはないメルロとなった。

醸造: 1980年代に使われていたレッドウッドの開放大樽にて醗酵(ソフトな仕上り)、天然酵母、全て手作業、仏産樽熟成(新樽30%)。

ジョエル・ピーターソンからワインに関するコメント

「2020年はカーネロスの冷涼気候のメルロを良く表現している。杉、甘い桑の実、ダークチェリー、ミントのアロマ、味わいはやや低めのアルコールを考慮すると、驚くほどソフトでまるやか。もしすべてのメルロがこのようなものであったなら、本当に人気が出るだろう。」とジョエルの皮肉も込められている。

輸入・販売 株式会社 中川ワイン TEL:03-3631-7979 FAX:03-3631-7980

